

新型コロナワクチン接種に関する船橋市ホームページの記載内容の改善に関する陳情

〔願意〕

船橋市ホームページの新型コロナワクチンの接種に関する案内ページにおいて、ワクチン接種の目的と効果、年齢別にみた副反応の発生頻度、ワクチン接種が任意である旨等、新型コロナワクチンについて正しく理解するための内容を、接種方法の案内とあわせ確実に読んでいただくため、レイアウト等の改善を積極的に検討願いたい。

〔理由〕

船橋市においては、新型コロナワクチン（以下、単に「ワクチン」という。）の2回接種率が87%を超える等、感染症対策を効率的に実施していただいているところであるが、一方懸念を感じる一面がある。

具体的には、陳情者の周囲に、「ワクチンを接種すると、これまで（新型コロナウイルスまん延以前）と変わらない（＝移動制限等のない）生活ができると思っていたのに、実際はそうではなかった」「みな接種しているから、義務だと思っていた」等、ワクチン接種の目的や効果、接種努力義務の意味を誤解している方が多数みられたことである。厚労省の見解では、ワクチン接種は発症予防・重症化予防を主たる目的としており、感染を完全に予防するものではないとされている。また、ワクチン接種は任意である。5歳～11歳のワクチン接種が始まることもあり、ワクチンに対して、正しい理解が広がることは、今後

の感染症対策を推進する上で重要であると考える。

ワクチン接種に対して正しい理解をしてもらうために、行政の立場でも改善が必要である。具体的には、2022年2月現在、船橋市ホームページの「新型コロナワクチンの接種について」のページでは、「ワクチン接種をする前に必ず確認してください。」という記述があるが、文字サイズが小さいことや、近い位置に接種案内のボタンがあり、ワクチン接種の目的と効果、年齢別にみた副反応の発生頻度、ワクチン接種が任意である旨等、事前に知っておくべき事項を見落としやすいレイアウトになっていると感じているため、願意のとおり改善を検討していただきたい。